

蕨 広報WARABI 1

2013/平成25年
わらび・738

- 平成25年1月1日発行 / 発行所・蕨市役所
- <http://www.city.warabi.saitama.jp/>
- 蕨市の面積 5.10km²
- 12月1日現在人口：72,264人 前月比 +11人
男 36,724人 女 35,540人
世帯数：35,423
人口密度：14,169人/km²



蕨の夜空に降り注ぐ満天の星 ケヤキの木イルミネーション

華やかなイルミネーションで彩られた蕨駅西口駅前広場。ケヤキの木にともされた満天の星空の演出に行き交う人も足を止め、夜空を見上げます。今回からは、照明をLEDに切り替え、節電にも配慮しています。期間は2月14日まで。ぜひ星の瞬きを御覧ください。

——— 目 次 ———

- 平成25年新春座談会…………… 2
- 特集：成年式…………… 6
- レポートそこが知りたい… 8
- 親と子のニュースの小窓…10
- わが家のアイドル……………11
- 子どもクラブ……………11
- 輝いてます ひと……………12
- 中仙道蕨宿400周年……………12

頼高 英雄 蕨市長

Hideo Yoritaka

「ふるさと蕨のために
今年も全力を尽くしていきます」



太田 直子 さん

Naoko Ota

「コミュニティ豊かな蕨を
もっと盛り上げたいですね」



池上 智康 蕨市議会議員

Tomoyasu Ikegami

「皆さんとともに歩む議会の
更なる充実を図っていきます」



蕨の明日を語る

平成25年 新春座談会



平成25年。新しい年が明けました。今月の特集、新春座談会では、頼高英雄蕨市長、池上智康蕨市議会議員、塚越にお住まいの太田直子さんの3人が昨年を振り返りながら、今年1年の市政やまちづくりをどう進めていくのか、また、蕨のまちの魅力などについて、歴史民俗資料館分館で大いに語り合いました。



蕨の魅力やこれからのまちづくりについて熱く語り合う、頼高英雄蕨市長、池上智康蕨市議会議員、太田直子さん

「新あったかプラン」着実に

一同 新年明けまして、おめでとうございます。

市長 太田さんは昨年、塚越小学校のPTA会長や震災復興支援グループ「さくらプロジェクト」など各方面でご活躍されましたね。

太田 子どもたちと関わることで多い1年でした。さくらプロジェクトでは、桜まつりに宮城県石巻市の漁師さんに来てもらい、海産物の直売など、地域の人と協力しながら活動した年でもありました。

議長 あのときは大行列でしたね。

市長 ところで、太田さんは3年前に公開された映画「月あかりの下で」で映画監督としても高い評価を得られましたね、新作のご予定は。

太田 今は、戦争で学校に行けなかった高齢者が通う、通信制中学を撮影していますが、完成まで少し時間がかかります。お二人にとって昨年はどんな年でしたか。

議長 議長として、議会改革を本格的に進めながら、議会基本条例の制定に向け、議論を深めた年でした。個人的には中仙道蕨宿の開

設400年記念で多くの事業が行われ、感慨深い年にもなりました。
市長 宿場まつり、盛況でしたね。マスコットキャラクターわらじろうの着ぐるみも初登場しましたね。

太田 旅ガラスをイメージしたかわいらしいキャラクターですね。

議長 いや、ガラスは縁起が悪いので、平和の象徴のハトなんです。

一同 笑い

市長 昨年は、災害時に地域の避難所にもなる学校体育館の耐震化と大規模改修や自主防災組織へ20万円の特別助成金の交付、新たに静岡県湖西市と災害時相互応援協定を締結するなど、防災対策に重点を置きながら、安全安心、にぎわいと活力、子どもとお年寄り、障害者に優しいまちという、「新あったかプラン」でお示した蕨のまちのビジョンに向けて、市政を着実に進めることができた1年でした。

太田 塚小の体育館も工事が行われ、万一のときにも心強いです。

議長 安全で安心なまちづくりは、行政と議会の大きな責務です。

市長 他にも、ぶらっとわらびの75歳以上の無料化や市内3か所目となる特別養護老人ホームの誘致、全小・中学校の普通教室、特別教室へのエアコンの設置、小学校全学年での35人程度学級の実施などを進めました。

太田 子どもたちの環境整備に力を入れてくださり、うれしいです。エアコン整備はもちろんです。35人程度学級にも早々と取り組み、全学年に広がったのはとてもいいですね。

絆深めながら進める 協働のまちづくり

触れ合いで深める地域の絆



よりたか ひでお
蕨市長 頼高 英雄
 北町在住・49歳

市長 ところで、さくらプロジェクトは、現在も石巻のかたたちと交流を続けているのですか。
太田 お祭りのときに、海産物の販売をしていたりしているほか、こちらから、子どもたちに給食用の箸やコップなどを入れる小袋を作って、贈ったりしています。
議長 そういう思いやりがある支援は子どもたちも喜ぶでしょうね。
太田 復興支援といえば、10月にお二人は宮城県山元町を訪問しましたよね。
市長 一昨年、蕨市との友好都市ドイツ・リンデン市からの義援金を山元町へお届けしました。そし

て昨年、市民交流協会との定期交流で来日したリンデン市民や、協会の皆さんなどと再訪しました。
太田 様子はいかがでしたか。
市長 がれきがいかがでしたか。訪問した小学校の児童たちも元気いっぱいでしたが、今なお、多くの児童が仮設住宅から通っているなど、復興はこれからと感じました。今後とも、被災地を忘れず、寄り添う心を持ちながら、支援を続けていきたいと思っています。
議長 山元町を含め、被災地を温かく見守っていききたいですね。
太田 今年の桜まつりでも、海産物の販売を考えています。そのときは、たくさん買ってくださいなね。一同 笑い

平成24年 市政この1年ベスト10

1	小学校に続き、中学校の全教室にエアコン設置	7月
2	4つの小学校体育館で耐震化及び大規模改修工事を実施	5月
3	コミュニティバス「ぶらっとわらび」の75歳以上のかたの運賃無料化	9月
4	中仙道蕨宿開設400年記念事業を実施	4月
5	小学校での35人程度学級を6年生まで拡大	4月
6	市庁舎と市内全小学校の電力を新電力に切り替え（電力の地産地消のしくみを採用）	11月
7	安全安心きれいなまちづくりポイント事業の開始	6月
8	自主防災組織への支援強化	4月
9	静岡県湖西市と「災害時における相互応援に関する協定」の締結	8月
10	全留守家庭児童指導室で午後7時まで延長保育を開始	8月

太田 石巻の漁師さんとの話で、万一のときには、地域の助け合いが重要ということが印象的でした。蕨に住んで16年ですが、都心に近くて便利なのに、地域活動が活発でつながりが強いと感じます。
市長 おっしゃるとおり、蕨はたいへん利便性が高いまちでありながら、コミュニティが豊かなまちです。また、中山道をはじめとした歴史や文化も兼ね備えている、この3つが蕨の大きな魅力です。
議長 中仙道蕨宿地区は昨年、埼玉県の「歴史のみち景観モデル地区」にも選ばれました。
太田 地域の人と市の協力によって、今も宿場町の面影が残っている街並みには歴史と文化、そして人情が凝縮しているのでしょうかね。
議長 はい。人と人との触れ合いをたいせつにしています。それを

言葉でも表そうと、商店街などで使っている名前は、人偏をつけた「中仙道」です。また、他の地区の人とも協力し、催しなどでまちを盛り上げようとがんばっています。
太田 そういう触れ合いを通して、地域の絆が深まるのでしょうかね。
市長 地域の触れ合いは子どもたちにとっても、欠かせないことです。私自身、子どもの頃、おおぜいでベーゴマや缶蹴りをしたり、ソフボールや相撲大会に出たりしました。子どもはそうした体験から、社会のルールや努力することのたいせつさを学び、人間的に成長していくのだと思います。そして、それが貴重な思い出となり、ふるさとへの愛着を育むのでしょうかね。
議長 年齢の違う子や地域の人と接しながら、心遣いなどを学び、つながりを深めていくんですね。



Profile

おおた なおこ
太田 直子さん

塚越在住。48歳。自らが撮影、編集をした記録映画「月あかりの下で」(平成22年公開)は、文化庁映画賞や日本映画復興賞など数々の賞に輝く。また、23、24年度と塚越小学校のPTA会長を務める傍ら、震災支援のため、同校保護者などで組織する、「さくらプロジェクト」の一員としても活動中

2013 新春座談会

頼高 英雄 蕨市長 × 池上 智康 蕨市議会議長 × 太田 直子 さん

太田 学校や親以外の人と接して、知識や経験を吸収することはたいせつですね。私もそういう貴重な体験ができる、合宿通学をお手伝いさせてもらいました。

市長 ありがとうございます。親元を離れ、集団生活をする合宿通学は、いい経験になりますよね。10年以上前になりますが、合宿通学の実行委員として、議長といっしょに公民館に泊まりましたね。議長 懐かしいですね(笑い)。

ふるさと蕨の更なる発展を

太田 そういえば、小学校時代に東小に通っていた、なでしこジャンの佐々木監督も蕨の思い出を新聞などで話していますね。

議長 佐々木監督といえ、11月に市民会館で行った講演は、ホールに入りきらないほどの人でした。

市長 講演前に楽屋で話をしましたが、東小で初めてサッカーに出会ったことや北小の相撲道場など、よく覚えていました。今も蕨の思い出をたいせつにしてくれていることは、とてもうれしいですね。

太田 長年の豊かな地域活動を通じて、市民はもちろん、今は別のまちに住んでいる人も蕨に愛着を持ち続けているのでしょうか。

市長 そうですね。今年は、更に協働のまちづくりを進めていくための条例も施行し、地域の絆を深めていきたいと思っています。

議長 私は議会改革を更に進めながら、誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めたいと思います。また、今年には蕨駅が開設120年です。地元町会や商店街とともに、催しなどを通して、にぎわいのあるまちにしていきたいと思っています。

太田 にぎわいまちづくり連合会が中心となり行っている、空き店舗の有効活用の取り組みもありますし、更に活気のあるまちになりますね。市長さんはいかがですか。

市長 残りの学校体育館の耐震化と大規模改修に加え、保育園など他の公共施設の耐震化を進めると



いけがみ ともやす
池上 智康
蕨市議会 議長
北町在住・57歳

ともに、中心市街地活性化計画の実施や特別養護老人ホームの整備の推進、また、学校土曜塾の開始など、蕨のまちの3つのビジョンを更に推進していきたいと思っています。

太田 ぜひ、がんばってください。

市長 はい。蕨を更に住みよいまちにしていくため、これまで以上に市民の皆さんと絆を深めながら、協働のまちづくりを進めていきたいと思っています。また、ふるさと蕨のために仕事ができる幸せを感じながら、市政に全力で取り組んでいきます。太田さんの新作映画も早く見てみたいですね。

議長 楽しみにしています。

太田 プレッシュャーだな(笑い)。

一同 今年1年、皆さんにとつて、よい1年でありませうように。



私たちの手でつくる成年式

～成年式発祥の地で祝う20歳の門出～

新成人の皆さん、おめでとうございます。今年で67回目を迎える、蕨の成年式は、終戦の翌年、全国に先駆けて行われた伝統ある催しです。6、7ページでは、その由来や当時の様子、今年の実行委員の皆さんの役割、式典の内容についてご紹介します。

生涯記憶に残る思い出に

新成人の門出を祝う成人の日の今日14日。ここ蕨でも、市民会館で、「第67回成年式」を開催します。今年も、男性326人、女性317人の合計643人（昨年12月20日現在）の皆さんが、新たに大人の仲間入りをします。

その代表として、成年式の企画・運営を担当するのが、新成人14人による成年式実行委員の皆さん（上写真）です。

市内3中学校の卒業生である皆さんが初めて顔を合わせたのは、昨年10月のことでした。「参加した人にとって一生思い出に残る式にしよう」と、すぐに一致団結。式の進行やそれぞれの役割などについて話し合いを重ねてきました。

また、携帯電話のグループコミュニケーションを駆使して、実行委員どうしの連絡を密にするなど、今どきの若者らしい手法で、晴れの舞台に向けて着々と準備を進めています。

学校や仕事などで忙しいなか、なぜ皆さんが式をよりよいものにしたと願うのか。その理由の一つは、成年式の歴史にあります。

—— 成年式実行委員の氏名と役割 ——

実行委員長	荻原 春菜さん		
副実行委員長	石井理紗子さん	岩瀬 弘大さん	
司 会	植山みずもさん	木下 昂哉さん	小室 健斗さん
青年の主張	大島 あいさん	岡野 就斗さん	
20歳の誓い	丑丸明日沙さん	芝本 隆大さん	細田江梨奈さん
会場係	今原 哲生さん	荻原 若菜さん	山内 直人さん



昨年の成年式の様子

成年式一口メモ

第1回蕨町青年祭

蕨町青年団が発案した青年祭は、昭和21年11月22日から3日間にわたって、蕨第一国民学校（現在の北小学校）で開かれました。大正15年11月22日から昭和2年11月21日までに生まれた男女を対象に呼びかけを行い、約100人が来場。現在の式典の基となる、「成年式」で幕を開けました。続いての懇親



会をはじめ、野球や卓球大会、バザーなど、多彩な催しが実施された、まちをあげての大イベントでした。

成年式発祥の地記念像

成年式発祥の地記念像は、成年式が開かれる市民会館の隣の城址公園に建っています。この像は昭和54年の成人の日に、市制施行20周年と成人の日制定30周年を記念して造られたものです。毎年、成年式当日は、新成人の写真撮影スポットとしてもにぎわっています。



成年式が初めて行われたのは終戦翌年の昭和21年11月のことでした。蕨町青年団を中心に開催された「青年祭」(左囲み)がその始まりです。当時の日本は、国全体が敗戦による虚脱感に包まれ、誰もが希望を見失いかけていました。そんななか、「未来を担う青年たちに奮起してもらうきっかけにしよう」と、青年団が企画したのが青年祭です。そして、その最初のプログラムが「成年式」でした。そのほか、文化展覧会や芸能大会など、さまざまな催しを通して、青年たちは再び前を向いて歩き始めたのです。こうして、全国に先駆けて

蕨で産声をあげた成年式

行われた成年式には、県や国からも大きな関心が寄せられました。そして昭和23年、「成人の日」が、国民の祝日として制定され、各地で新成人の門出を祝うようになりました。全国的には成人式と呼ばれるようになった現在も、蕨市では、発祥の地として、成年式の名を守り続けています。そして、今年の実行委員の皆さんも「成年式の伝統や当時の青年たちの思いをたいせつにしたい」と、大いに意気込んでいます。

新たな扉を開ける一日に

このように、蕨にとって代名詞の一つともいえる成年式。式典では、新成人としての決意や抱負を披露する「青年の主張」「20歳の誓い」を実行委員が発表します。また、音楽も式典に花を添えます。愛する蕨への思いをこめて、実行委員が、蕨男声合唱団の皆さんと「蕨市歌」を合唱するほか、同合唱団が蕨フィルハーモニックウインズの演奏に歌声を乗せて、新成人を祝福します。更に、中学校時代にお世話になった先生がたからも、激励の言葉をいただく予定です。新成人の皆さんにとって、大きな節目となるこの催し。実行委員を中心に、参加者全員で、大いに意義のある式典にしてください。そして、これまでの自分自身を見つめ直すとともに、飛躍への第一歩を踏み出すきっかけとなる一日にしてほしいと思います。



意見を出し合いながらリハーサルに臨む実行委員の皆さん

案内状のない人は連絡を「成年式のご案内」が届いていない人や、蕨市出身で市外在住の出席希望者は、市役所3階生涯学習課(☎433・7729)へご連絡ください。

双子姉妹が語る

実行委員としての思い



萩原 若菜さん



萩原 春菜さん

「新成人みんなで喜び合える式典にしたい」と口をそろえる2人の実行委員。2人は見た目も性格もそっくりな双子の姉妹です。「大好きな蕨の役に立ちたいです」と、意気込みを語る妹の若菜さん。実行委員長を務める姉の春菜さんも、「試行錯誤しながら、実行委員が団結して、準備を進めています」と、当日への手ごたえを感じているようです。最後に春菜さんが、「震災で地元に戻れない新成人の分まで、成年式発祥の地・蕨から全国に、20歳を迎える喜びを発信したい」と、実行委員を代表して、皆さんの思いを語ってくれました。

行政相談



Q & A

レポート そここが知りたい

〈86〉

国の行政への困りごとは行政相談へ

毎月第2水曜日に、国の仕事への苦情などを受け付け、その問題の改善を図る行政相談。難しい印象を持ってしまいがちですが、実際は暮らしに関する身近な相談です。今月は、質疑応答形式でその概要についてご紹介します。

Q どこに相談すればいいですか。

A 市役所1階の市民活動推進室です。

毎月第2水曜日(ただし、

今月は16日)の午後1時から3時まで実施しています。相談には、総務大臣から委嘱された行政相談委員が対応します。原則は予約制で一人30分程度ですが、当日でも空きがあれば利用可能です。

このほか、総務省による行政相談として、電話で相談できる、行政苦情110番(☎0570・090・110)があります。

Q 相談に対して、どのような対応を取ってもらえますか。

A まずは行政相談委員が話を伺い、その場で解決しない場合は、関係機関に照会します。内容が複雑な案件につい

Q 行政相談では、どのような相談ができるのでしょうか。

A 国が行っている仕事や各種制度の手続きなどへの意見や苦情、要望を受け付けています。お伺いできる内容が行政全般に及んでいるため、担当の行政組織がどこか分からない場合にもお気軽にご相談いただけます。なお、相談は無料。相談者の秘密は厳守されます。

ては、関東管区行政評価局・行政評価事務所に通知し、同事務所から関係機関に解決を図るよう幹旋します。

またそれにより、行政の制度や運営自体の改善を促すこともできます。

具体的な相談と解決事例

具体的な相談と解決事例

年金請求書の提出に当たっては、年金を受け取る金融機関の証明印を受けることとなっているが、預貯金通帳のコピーの貼付で代替できるようにしてほしい

預金通帳の写し等によって年金の請求等の手続きを行うことができるよう、国民年金法施行規則等の一部を改正する省令を施行した

国立大学のなかには合格者に大学に向いて入学手続きを行うことを求めている大学があるが、負担となっているので、入学手続き書類の郵送受付を認めてほしい

郵送受付を認めていなかった国立大学19校のうち、18校については郵送受付が可能となった

Q 具体的にどのような相談があるのでしようか。

A 相談内容は多岐にわたっていますが、医療保険・年金、道路、社会福祉などが多くなっています。

蕨市では、これまで

決事例がありましたか。

「一方通行の標識が見にくい」ため、逆走する自動車が多く、危険な道がある」との意見をいただき、行政相談委員が警察署に照会しました。その結果、見やすい場所に道路標識などが設けられ、以前より安全な環境に整備されました。

このように、気づいたことを伝えていただいた結果が、解決・改善につながることもあります。

なお、市では行政相談のほか、法律相談、国税相談など、各種相談を開催しています(お知らせ版4ページ参照)。お気軽にご利用ください。

問い合わせ〓市民活動推進室(☎433・7745)



行政相談委員が丁寧に対応

情報ダイヤル

掲載は無料。申し込みは秘書広報課(☎433・7703)へ。

〔見に来ませんか〕

子どもミュージカルラビコ

新春公演 ともだち〜Friends in my heart 27日 1回目 午後1時 2回目 午後3時半

東公民館 本格的なミュージカルが楽しめます 下田・☎446・1605

〔仲間にならませんか〕

CANDDY(幼児英会話) 木曜日 午後4時半

北町公民館 月1800円 2000円 3〜5歳 金子・☎090・7840・9317

ニユーワカダンスサークル 火曜日 午前9時半 中央公民館 月2000円 池田・☎431・3095

子ども日本舞踊なでしこ 月3回 木曜日 午後4時半

下蔵公民館 月1000円 年中 小学生 入宮崎・☎433・8628

ABCキッズ(幼児英会話) 月3回 水曜日 午前10時 北町公民館 旭町公民館 月2300円 未就園児 入吉川・☎090・8814・1072

児童合唱団「野うさぎ」 土曜日 午後4時 南公民館

月3500円 幼児 小学生

近藤・☎080・5375・5659



やまもと 山本 セルジオさん ブラジル 南町4丁目・40歳

このまことに暮らして

ブラジルの西部、カンポグランデ出身のセルジオさんは、18歳のときに来日。蕨には15年前に越してきました。近所の桜並木がお気に入りの場所で、「桜はどんなに見ていても飽きないね」と心はすっかり日本人です。開花が近づくと、自宅の

ベランダからつぼみを観察するのが日課です。そんなセルジオさんが心待ちにしているのが、南町桜まつり。「今年も娘を連れてお花見をするんだ」と意気込んでいます。「蕨は小さいまちですけど、緑もあって大好きです」と笑顔で話してくれました。

ま・ち・の・話・題



11月22日、市民会館で、なでしこジャパン・佐々木則夫監督の講演会が開かれました。講演では、小学生時代、東小で出会ったサッカーの思い出や自らの信念、なでしこジャパンの活躍などを紹介。特設席まであふれた観客994人は、監督の話に終始魅了されていました。

12月2日、東公民館で、朗読ボランティアサークル「山びこ」主催の、「むしばんコンサート」が開かれました。手作りの蒸しパンを楽しみながらの鑑賞が好評のこの催しは、今回で25周年。会場を埋め尽くした310人は、朗読や演奏が織りなす世界を堪能していました。

児童の安全安心な居場所づくりを目的に、平成19年度から市内全小学校で行われている放課後子ども教室。地域ぐるみの活動が評価され、24年度文部科学大臣表彰を受賞しました。12月10日には、各校の実行委員が来庁し、頼高市長に受賞の喜びと今後の抱負を語りました。

佐々木監督が蕨で講演



朗読コンサート25周年



地域の力で大臣表彰に



異文化楽しむ国際交流



衆院選の投開票を実施



この数な～に 11,410キログラム

毎年6月と12月に行っている「クリーンわらび市民運動」。今年度からはその参加者に市内加盟店で使える商品券を配布する「安全安心きれいなまちづくりポイント事業」も始まりました。先月2日の同運動には、全37町会・4,225人が参加し、集まったごみは11,410キログラム(可燃ごみ10,890キログラム、不燃ごみ520キログラム)でした。可燃ごみは落ち葉なども含むため比較できませんが、空き缶などの不燃ごみは、10年前(1,350キログラム)と比べて4割以下に。年々まちがきれいになっています。引き続きご協力をお願いします。

在住外国人と日本人の交流会「第5回みんなのひろば」が12月16日、中央公民館で開かれ、8か国、120人が参加。お正月をテーマに、各国の習慣の発表やお正月料理がふるまわれたほか、日本の餅つきや福笑いなども体験。互いの文化に触れながら交流を深めました。

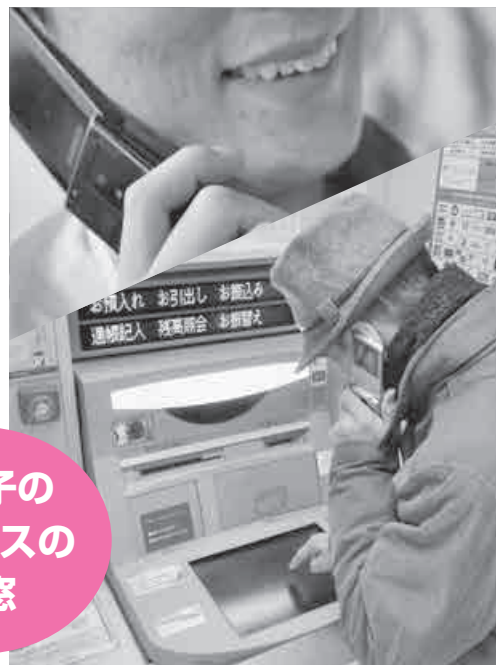
衆議院選挙の投開票が12月16日に行われ、小選挙区埼玉15区(蕨市、戸田市、さいたま市桜・南区)は田中良生氏が8万8210票で当選。比例北関東ブロック(埼玉、茨城、栃木、群馬の4県)は自民6、維新4、民主3、公明3、みんな2、未来1、共産1の各党議席が決まりました。

- ▼和楽備ラジオ体操練の会
月・水・金曜日 午前6時20分
城址公園 ストレッチもを行います
▲平田・☎441・2222
- ▼英書を読む会 金曜日 午後1時半 中央公民館 月500円
▲石川・☎432・3772
- ▼アトリエYuki(ビーズでのアクセサリー作り) 月2回 金曜日 午後1時 1回1000円(別途材料費) 会場などは電話にて要確認(山田・☎080・4667・3678)
- ▼南園基クラブ 火曜日 午前9時半 南公民館 無料 女性歓迎(井上・☎442・0259)
- ▼揚名時(太極拳) 土曜日 午後2時半 蕨駅東口駅前ラ・セーヌビル 月4500円
▲浦島・☎24・5915
- (参加しませんか)
▼レクダンスチエリー 無料講習会 8日・15日・22日・29日 午後1時半 旭町公民館
▲岡田・☎432・2563
- ▼日帰り倶楽部 3月30日 吉野梅郷と青梅レトロ商店街巡り 1000円 説明会あり(岩本・☎090・3431・4295)
- ▼ダンスパーティー 10日・26日・30日 午後1時 文化ホールくるる 499円(犬塚・☎41・7373)
- ▼初心者剣道教室 2月2日(3月30日) 土曜日 午後5時 市民体育館 小学生基礎を楽しく指導(わらび剣友会・岡田・☎090・5396・2416)

言葉巧みに信用させる 振り込め詐欺に じゅうぶんご注意を！

さまざまな手口で、お金をだまし取ろうとする振り込め詐欺。市内でも詐欺とみられる電話が多発しています。お金やキャッシュカードを要求されても絶対に応じてはいけません。不審な電話を受けても、慌てずにすぐ家族や警察に相談しましょう。

親と子の ニュースの 小窓



市職員などがATMの操作をお願いすることはありません

その電話ちょっと変じゃないですか？

じいちゃん もしもし。

じいちゃん ちょっと携帯

偽職員 市役所医療保険

帯電話を貸してくれ。

課のAと申しますが、実

お父さん 何に使うの？

はお宅様に医療費の還付

じいちゃん 支払った医

があります。お手元に

療費が幾らか戻るそうな

ご案内のがきは届いて

んだよ。ATMで手続き

おりますでしょうか？

できるみたいで、操作は

じいちゃん いいや、来

電話で教えてくれるって。

てなさそうだが。

お父さん その話、怪し

偽職員 たいへん失礼い

くないか？

たしました。お電話した

お母さん そうよ。AT

のは、手続きの締め切り

Mで手続きなんて、振り

が迫っていますよ。：

込め詐欺なんじゃない？

じいちゃん それは大変。

じいちゃん そうなのか。

偽職員 携帯電話はお持

ワラビ 危ないね。

ちですか？よろしかった

お母さん でも、こうい

ら、ご案内しながらAT

った電話は、最近増えて

M(現金自動預け払い機)

るのかしら？

で、還付の手続きを行

ワラビ 市役所に聞きに

たいのですが！

行こう！

悪質で巧妙な詐欺の手口は多様化傾向

職員 その電話は、恐ら

ワラビ えー！なんでみ

く振り込め詐欺ですね。

んなだまされちゃうの？

お母さん やっぱ。市

職員 事前に個人情報

内で被害はありますか？

入手するなど、手口が巧

職員 昨年で、11件・被

妙化しているからです。

害総額は3200万円以

市や社会保険庁の職員を

上に上ります(12月15

装った還付金等詐欺のほ

日)。特に女性の高齢者

か、オレオレ詐欺も、身

が狙われやすいです。

内に成りすますだけでな

— 振り込め詐欺防止チェックシート —

●息子？孫？警察官？電話でこんなこと言われませんでしたか？

- 携帯電話の番号が変わった。他人(会社・友人)の携帯電話を借りている。
- 風邪を引いた。喉が変だ。病院で治療中だ。
- 会社のお金を使い込んだ。会社を首になるかもしれない。
- 交際相手を妊娠させた。示談金が必要だ。
- 株やFXの投資で失敗した。信託会社に借金がある。
- 電車やバスの中に小切手や現金が入ったかばんを忘れた。
- 税務署の書類を書き間違えた。脱税と疑われている。
- お金をすぐに振り込んでくれ。
- お金を代わりに者(会社の上司など)が取りに行く。
- あなたの口座情報が漏れてます。キャッシュカードを預かります。

※不審な電話があったらすぐ蕨警察署(☎444・0110)へ

く、警察官をかたつて、口座情報が漏れていると不安をあまり、キャッシュカードを奪い取るなどのケースが増えています。ワラビ 警察官だと思っ

職員 会話のなかで、特に左囲みのような言葉が出てきたら要注意です。お母さん ほかにどんな対策がありますか？

職員 犯人は声を録音されるのを嫌うので、常に留守番電話で対応し、相手が分かってから受話器を取ると効果的です。もし、不審な電話を受けても、慌てずに、すぐ家族や警察にご相談ください。



年間16万5,000人以上が利用するぶらっとわらび



75歳以上の無料化で 更に皆さんの身近な足に

75歳以上の市民が無料パスを提示すると無料で乗車できる、コミュニティバス「ぶらっとわらび」。高齢者の移動や外出を支援し、より健康でいきいきと暮らせるようにと、昨年の敬老の日(9月17日)から事業を開始しました。以来、無料パスの利用者は着実に増え、10月・11月はいずれも4000人を超えるとともに、総利用者数も前年同月比で2500人以上も増加。これまで以上に皆さんの身近な足となっております。無料パスは市役所2階安全安心推進課で申請すると、即日交付されます。まだ、お持ちでないかたはお申し込みください。

無料パスの申請・交付方法

持ち物=身分証明書(後期高齢者医療被保険者証など、年齢が確認できる物)、証明写真(縦3センチ×横2.4センチ)を2枚 申請・詳細=平日の午前8時半~午後5時15分に市役所2階安全安心推進課(☎433・7755)



子どもクラブ

寒さになんて負けないぞ!

蕨市民ロードレース大会

「パンツ!」という乾いた音とともに勢いよく子どもたちが駆け出したのは、12月9日に開かれた「蕨市民ロードレース大会」です。53回目を迎える同大会には、小学生から壮年の部まで751人が参加。第一中学校から大荒田ランニングコースを経て、再び同校を目指します。白い息を吐きながら、必死に前を追う子どもたち。会場からも、「行け!」「負けるな」と熱い声援が飛びます。全力を振り絞り、懸命にゴールへと向かう、ちびっ子ランナーたちの姿は、師走の寒空を一気に吹き飛ばしてくれました。

わが家のアイドル



ななちゃん
菜々花ちゃん
(2歳1か月)

うしく 朝之さん
牛久 佐緒利さんの
長女
錦町3丁目

-489-

「命のたいせつさを家族で分かち合おうと決心した自宅出産で、菜々花は元気な産声をあげてくれました。お兄ちゃんが大好きで、おままごに追いかけて、遊んでもらうのを楽しみにしています。そんな菜々花の

日課はおやすみ前の絵本の読み聞かせ。ページをめくっては『これなに〜』と興味津々です。眠くなると『おしまい!』と言って絵本を閉じるのがお約束。そんな菜々花の姿がとてもほほえましいです」と母親の佐緒利さん。

DE かるた アンチエイジング



蕨市立病院
柴田優子 医師

グリセミックインデックス(GI指数) 食事のなかで御飯・パンなどの炭水化物は、体の中で糖に分解され吸収されます。体に吸収されるまでの速度を表わした

健康増進(アンチエイジング)外来は金曜日午後。詳細は市立病院ホームページで

ものがGI指数です。同カロリーの食品を食べても、高GI食品は血糖値の上昇が急激であり、低GI食品は上昇が緩やかです。ブドウ糖を100とすると、精白パン95、米飯70、玄米50、全粒粉パン50、ライ麦パン40。高GI食品を摂取するときは、最初に野菜から食べたり、ゆっくり食事を取ること、急激な血糖の上昇を抑えることができます。

プリザーブドフラワー教室 講師

ひと

あけひきり
明比起利さん

地域に笑顔の花をいつまでも



アレンジに囲まれた自宅の教室で

昨年6月、お花の好きな人たちでジャンルを越えて集まり、設立された蕨市「彩の花」(会員33人・小林幽霞会長)。その副会長に抜擢されたのは、自宅でプリザーブドフラワーのギフト制作やアレンジ教室を開いている明比起利さん(32歳・中央在住)です。生花の美しさを長く保存できるように特殊加工し、更には、生花にはない色彩も表現できるプリザーブドフラワー。その特長から結婚式のグッズやギフトとして人気があります。明比さんが講師の資格を取ったのも、体験講座で自身のウェディングブーケを作ったのがきっかけです。結婚を機に5年前、蕨へ越

してきた明比さんは、人情味あふれる東京の下町育ち。お花以外にも、和菓子(練り切り)作りの講師やパーティでのピアノ演奏、趣味で和太鼓をたたくなど、多才な一面を持つアクティブな人柄です。昨年6月、地域活動を広げたいと、わらびネットワークステーションを訪ねました。すると早速、アレンジ講座の依頼が。「蕨のコミュニティの豊かさを実感した」と話します。明比さんの講座では、さまざまな色の花や飾りをできる限り用意します。子どもから大人まで自由な発想でアレンジを楽しんでもらいたいの思いからです。特に子どもたちの豊かな感性は、自身の創作活動のよい刺激にもなること。世界に一つだけの作品とともに、満開の笑顔が会場に広がります。その後も、評判は口コミで広まり、定期的に講座を開催。来月、学びあいカレッジで開かれるフラワーバレンタイン講座も定員越えるほどの人気ぶりです。「みんなが楽しんでいる姿を見るのが好きなんです」と、うれしそうに話す明比さん。これからも、一人ひとりの出会いをたいせつにしながら、地域に笑顔の種をまきます。

中仙道蕨宿

400周年

滑稽振分雙六

No.9



一朝斎幾英画(明治時代初期)

昨年10月27日から12月16日まで、歴史民俗資料館で開催された「オータムギャラリー2012 蕨宿開設400年」。蕨宿にまつわる貴重な資料で彩られた同展には、延べ8600人が訪れ、400年の歴史に思いをはせていました。これまでこのコラムでも、同展の展示品を幾つかご紹介しましたが、今回は、「滑稽振分雙六」をご紹介します。江戸時代に庶民の娯楽として流行したすごろくは、立身出世や極楽浄土を目指す物など、種類も豊富で、特に旅をテーマにした「道中すごろく」は、江戸末期、庶民の旅が普及するにつれ、人気を博しました。

品が、きれいな状態で残っているのは、とても珍しく貴重です。日本橋を振り出しに、サイコロを振って偶数が出れば東海道路、奇数が出れば中山道を進み、京都へ。「滑稽振分雙六」では、初めの一投が運命の分かれ道。そう、それぞれのます目の数が、街道の宿場の数(東海道は53、中山道は69)にちなんでいるからです。サイコロの目に一喜一憂する、当時の人たちの様子が目に浮かぶようです。ます目に描かれている絵は、東海道は「東海道中膝栗毛」を画題に、中山道は風景画で構成され、中山道の2つ目のますには、蕨の文字が記されています。今では伝統的な正月遊びの一つとして挙げられる、すごろく。今年1年の運試しに、楽しんでみてはいかがでしょうか。